

重点改革項目Ⅱ 市民との真のパートナーシップの形成

大項目	市民との情報共有と市民参画・協働の充実・拡大				No.	48	
中項目	市民参画・協働の充実・拡大				担当課	市民協働課● 行政経営課 中央区地域課 中央区総務課	
具体的な改革項目	区政運営における市民参画、協働の機会の拡充、行政評価の導入						
現状と課題 (これまでの取組)	平成22年度より、順次可能な地域から、出張所・連絡所・公民館等の既存公共施設を活用して「まちづくりセンター」を設置し、地域づくりの拠点としての機能充実を図ってきた。 地域から要請のある公民館分館を地域団体等へ移管を進めるという方針について、公民館運営審議会正副議長会議に諮問した。(平成24年度末に答申予定)						
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	<ul style="list-style-type: none"> 市民参画、協働の機会を拡充することで、区民の意見等をより反映し、区政運営において住民自治を充実することができる。 区役所に行政評価を導入することで、より適正な区政運営が図れる。 					
	取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ協議会など区民から直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みを検討する。 区政運営における行政評価の方法を検討し、仕組みを構築し、実施する。 					
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度		最終目標/ 27年度以降
			計画	実績	計画	実績	
	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ協議会などが直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みとなっていない 区政運営について評価できる仕組みとなっていない 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ協議会が直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みの検討 区政運営の評価の仕組みの検討 	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)について、コミュニティ協議会等が直接、区自治協議会へ事業提案できる弾力的な運用方法について検討 区政運営の評価の仕組みについて検討 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ協議会が直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みのモデル実施 区政運営の評価の試行 	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用方法の試行 区自治協議会による区政運営の評価について試行 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ協議会が直接、区自治協議会へ事業提案できる仕組みの本格実施 区政運営の評価の本格実施 	
指標	区自治協議会へ事業提案できる仕組み	仕組みが不十分	検討	検討	試行	試行	実施
	区政運営の評価	仕組みが不十分	検討	検討	試行	試行	実施

(各年度10月、年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度		
進捗管理	取組の状況	上半期 (4～9月)	<ul style="list-style-type: none"> 自治協提案事業は、コミ協に限らず地域活動団体へ範囲を広げ検討 区政運営の評価については、試行に向け検討中 	予定通り 進捗	<ul style="list-style-type: none"> 4～5月の各区自治協議会で具体案について説明 7月の各区自治協議会で最終案を報告 	予定通り 進捗
		下半期 (10～3月)	<ul style="list-style-type: none"> 各区自治協議会へ大まかな方向性を説明 	予定通り 進捗	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用を試行 区政運営の評価について試行 	予定通り 進捗

(年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
年度評価	取組工程、指標に対する評価	特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用及び、区政運営の評価の仕組みについて検討を行った。	B	特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用及び、区政運営の評価の仕組みについて試行を開始した。	B
	課題、今後の方針、改善事項など	<ul style="list-style-type: none"> 区自治協議会へ説明し、いただいた意見を踏まえて最終案を作成する。 		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、制度の見直しを図っていく。 	

(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価			平成27年度以降
計画期間の評価	取組工程、指標に対する評価	特色ある区づくり予算(区自治協議会提案事業)の弾力的な運用及び、区政運営の評価の仕組みについて試行を開始した。これにより、区民の意見をより反映させた区政運営が可能となった。	B		必要に応じて、制度の見直しを図っていく。
	課題、今後の方針、改善事項など	必要に応じて、制度の見直しを図っていく。			